

健康医療学部看護学科
履修系統図

※[]は履修単位数、◎必修科目

	1年次 (第1・第2 Semester)		2年次 (第3・第4 Semester)		3年次 (第5・第6 Semester)		4年次 (第7・第8 Semester)	
	看護職に必要な コミュニケーションスキルを 身につけます。		身体構造や 健康維持についての メカニズムを学びます。		臨床現場での 実習を通しての 実践能力を身につけます。		実践能力に 研究成果を活かし 国家試験合格を目指します	
リベラル アーツ	導入教育 ◎2基礎演習 ◎2キリスト教概論 ◎2情報処理基礎 ◎2地域文化論 ◎2日本語リテラシー ◎2プレゼンテーション 2日本語表現リテラシー		◎2宗教学					
	外国語を学ぶ領域 2英語 I 2ドイツ語 2英語 II 2ドイツ語コミュニケーション		2英語(TOEIC) I 2英語(TOEIC) II					
	学問のあり方を学ぶ領域 2哲学 2芸術論 2デザイン論 2心の科学 2行動の科学		自然と科学を学ぶ領域 2自然科学概論 2数学 2スポーツの科学					
	社会のあり方を学ぶ領域 2歴史学 2政治学 2国際関係論 2日本国憲法 2海外事情						リベラルアーツとは 広く豊かな教養を身につけると同時に、 コミュニケーション能力を身につける ための科目です。	
専門 教育 科目	専門導入科目 ◎1看護教育のための生物基礎 1看護教育のための化学基礎		専門基礎科目					
	人間と健康 ◎2健康医療概論 ◎2解剖生理学 II ◎2生命と倫理 ◎1栄養学 ◎2人間発達学 ◎1微生物学 ◎2解剖生理学 I		◎2病態学 I ◎2病態学 II ◎2病態学 III ◎2薬理学		◎2病態学 IV			
	環境と健康 ◎1社会福祉論		◎1保健統計学 I ◎1公衆衛生学		1保健統計学 II ◎2疫学		1保健医療福祉行政論 II ◎1保健医療福祉行政論 I 1保健医療福祉行政論 III	
	看護の基本 ◎2看護学概論 ◎2回復促進援助論 ◎2日常生活援助論 ◎1コミュニケーション論 実習 ◎1基礎看護学実習 I		◎1ヘルスアセスメント ◎2看護過程論 ◎1看護倫理		実習 ◎1基礎看護学実習 II ◎2基礎看護学実習 III		専門教育科目とは 看護学を理論と実践の両面から探求するための科目で、 それぞれの専門分野の統合を図ります。	
			看護の展開・成人看護 ◎2成人看護学概論		◎2成人看護援助論 I ◎2成人看護援助論 II		◎3急性期・周手術期看護実習 ◎3慢性期看護実習	
			看護の展開・高齢者看護 ◎2高齢者看護学概論		◎2高齢者看護援助論		◎3高齢者生活支援看護実習	
			看護の展開・小児看護 ◎2小児看護学概論		◎2小児看護援助論		◎1小児看護学実習 I ◎1小児看護学実習 II	
			看護の展開・母性看護 ◎2母性看護学概論		◎2母性看護援助論		◎2母性看護学実習	
			看護の展開・精神看護 ◎2精神看護学概論		◎2精神看護援助論		◎2精神看護学実習	
	看護の統合・地域・在宅看護 ◎1地域保健学		◎2地域・在宅看護学概論		◎2地域・在宅看護援助論		実習 ◎2地域・在宅看護実習 ◎1へき地看護活動論	
		看護の統合・看護の発展 ◎1医療安全論 ◎1家族看護論		◎1統合看護論 ◎1看護管理論 ◎1チーム医療論 ◎1災害看護活動論 1リハビリテーション看護 1緩和ケア論		実習 ◎2統合看護実習 ◎1国際看護活動論 1救急看護 1看護教育論		
		公衆衛生看護 1公衆衛生看護学概論 I		1公衆衛生看護学概論 II 2公衆衛生看護学支援論 I 2公衆衛生看護学活動展開論 I 1公衆衛生看護管理論		2公衆衛生看護学支援論 II 2公衆衛生看護学活動展開論 II 実習 1公衆衛生看護学支援実習		
		看護の研究 ◎2看護学研究法				実習 1公衆衛生看護学実習 I 3公衆衛生看護学実習 II		
				◎2看護卒業研究				